

2026 年度 長岡崇徳大学 一般選抜Ⅰ期 「生物基礎」出題の意図

受験者が将来的に人体の解剖学と生理学などの基礎医学を学ぶことを前提に、高校までの生物で教える範囲を網羅して、特に「人体のしくみ」に関連する内容を中心に出題をしている。免疫・遺伝子・自律神経系・血液・主要臓器の組織特性などが重点項目となる。

- 01 生物の多様性と、細胞の分類についての知識を問う。
- 02 DNA 及び RNA の構造と、核内の化学物質の知識を問う。
- 03 生物の代謝、呼吸と光合成、異化と同化の知識を問う。
- 04 ヒトの血液の成分と止血の機序についての知識を問う。
- 05 血液における赤血球の役割とヘモグロビンの特徴を問う。
- 06 各種ホルモンについて、主なはたらきと分泌部位を問う。
- 07 地球温暖化にまつわる作用と影響に関する知識を問う。
- 08 免疫のしくみ、自然免疫と獲得免疫に関する知識を問う。
- 09 腎臓の構造と周辺臓器とのつながりの知識を問う。
- 10 生態系における変遷と、環境への影響の知識を問う。